大会１日目　2023.11.25（土）会場別プログラム

会期後オンデマンド配信あり（12月中旬～1月末）

※プログラムは予告なく一部変更する場合があります。

11月9日現在

会場	本館										別館	
	第１会場 1F メインホール 2710席	第２会場 １F サブホール 904人	第３会場 ２F 真珠の間Ａ 300人	第４会場 ２F 真珠の間Ｂ 300人	第５会場 ２F 第２会議室 48人	第６会場 ２F 第１会議室 48人	第７会場 ３F 第６会議室 135人	第８会場 ３F 第５．７会議室 72人	第９会場 ３F 第８会議室 102人	ポスター会場 １F 県民プラザ	第１０会場 １F 第１１会議室 100人	第１１会場 １F 第１３会議室 66人
8:50	開会式 愛媛県知事、松山市長挨拶											
9:00 9:10 9:20 9:30 9:40 9:50	9:00～10:00（60分） 大会長講演 中橋恒『ホスピスアイランド四国からのメッセージ』 井上実穂「死の臨床と私 ～言葉をすくう 言葉ですくう～」 座長：田巻知宏									8:30～12:00 ポスター受付・展示		
10:00 10:10 10:20 10:30 10:40 10:50 11:00 11:10 11:20 11:30	10:10～11:40（90分） 主題メッセージ 「三途の川を渡りかけ」 演者：山折哲雄 ゲスト：黒田仁郎 座長：中橋恒	10:10～11:40（90分） シンポジウム１ 「日本人にとっての幸せな死とは パート２」 演者：尾角光美、郷堀ヨゼフ 今井洋介 座長：山岡憲夫、豊田邦江	10:10～11:40（90分） ありかた特別委員会企画 「死の臨床で大切にしてきたもの」 演者：末永和之、高澤洋子 三枝好幸 座長：茅根義和、倉持雅代	10:10～11:40（90分） 国際交流広場１ 「シューベルト療法」：緩和ケアにおける患者の痛みやつらさに対するライブ演奏の影響 演者：Claire Oppert 座長：笹良剛史、栗原幸江	10:10～11:40（90分） ワークショップ２ 「喪失を体験した人を知る ～相手と自分を大切に伴走すること～」 演者：小嶋リベカ 座長：小林真理子 ※定員：48名		10:10～11:10（60分） 事例検討１ 常に丁寧な態度の中で壁のある患者が守りたかったもの―意思を尊重することとは― 演者：妹尾真知子 座長：安藤詳子、藤本真弓 11:20～12:00（40分） セミナー１ 「遺族ケアガイドライン」 演者：松岡弘道 座長：坂口幸弘	10:10～11:10（60分） 事例検討２ 『ギブアップ！　もう終わりにしたいんですけど』～スピリチュアルペインを有した患者の看護からの学び～ 演者：須藤利恵子 座長：小原弘之、梅田恵	10:10～11:40（90分） ワークショップ１ 「死の臨床家のためのセルフケア」 演者：藤田一照 座長：高宮有介 ※定員：100名		10:30～11:30（60分） 事例検討３ 最後まで「家に帰りたい」意思を表出したAYA世代終末期がん患者との関わり 演者：小原陽那 座長：平山功、山本光映	10:10～11:40（90分） 教育研修委員会企画 共に学びましょう 「死の臨床に活かすコミュニケーション」～緩和ケアの鍵は、コミュニケーション～ 演者：教育研修委員会 座長：長澤昌子
11:40 11:50 12:00 12:10 12:20 12:30 12:40 12:50	11:50～12:50（60分） 特別企画１ 講和ライブ 薬師寺寛邦キッサコ	11:50～12:50（60分） ランチョンセミナー１ 「がん患者の体験する 異界への配慮」 演者：岸本寛史 座長：三木浩司	11:50～12:50（60分） ランチョンセミナー２ 「日野原先生の遺言」 演者：川越厚 座長：林章敏	11:50～12:50（60分） ランチョンセミナー３ 「予期せぬ死」 演者：末永和之 座長：亀井敏光			12:10～12:50（40分） ランチョンセミナー４ 「しの世界へようこそ！絵本にみる“死”の世界」 演者：井上実穂 座長：枷場美穂					
13:00 13:10 13:20 13:30 13:40 13:50	13:00～14:00（60分） 総会報告会 （会員集会） 特別講演 「痛みに向き合おうとする心」 演者：三枝好幸 司会：茅根義和											
14:00 14:10 14:20 14:30 14:40 14:50 15:00 15:10 15:20 15:30 15:40 15:50 16:00 16:10 16:20 16:30 16:40 16:50 17:00 17:10 17:20 17:30	14:10～15:10（60分） 特別講演１ 「辞世の句ってかっこいい」 演者：夏井いつき 座長：志真泰夫 15:20～16:20（60分） 特別講演３ 「死は人生の物語を躍動させる」 演者：柳田邦男 座長：三枝好幸 16:30～17:30（60分） 特別企画２ 「ホスピスのこころ」 日本のホスピス50周年記念講演 演者：柏木哲夫 座長：前野　宏 ※３団体共催	14:10～15:40（90分） 特別講演２ 「子規の最期 －深い愛につつまれて－」 演者：竹田美喜 座長：谷水正人 休憩 15:50～17:20（90分） シンポジウム３ 「日本人の死生観に基づいた 地域での看取り」 演者：丸山典良、玉置妙憂 安藤泰至 座長：足立誠司、田渕順子 ※在宅医療助成勇美記念財団	14:10～15:40（90分） シンポジウム２ 「地域おこしは人育て・ 愛媛県モデル事業の紹介」 演者：中橋恒、吉田美由紀 森岡明、清水建哉 座長：中橋恒、木村祐輔 懇親会 18：00～20：00	14:10～15:30（80分） 震災関連企画 「東日本大震災から12年を経て」 演者：渡邉眞紀 座長：黒田仁郎	14:10～16:10（120分） ワークショップ４ 「いのちのバトンリレー ～看取りのケアの中でバトンがうまくつながるようにお手伝い～」 演者：平山司樹 座長：矢野博文 ※定員：48名	14:10～15:20（70分） セミナー２ 「親を亡くす子どもに寄り添う」 演者：大沢かおり、白石恵子 座長：的場元弘	14:10～15:10（60分） 事例検討４ 独自に薬剤調整をする利用者のスピリチュアルペイン 演者：門屋邑香 座長：安保博文、伊藤優子 15:20～16:20（60分） 事例検討７ 残される子供への医療者の懸念を患者本人や家族に伝えることに難渋した事例 演者：岩城隆二 座長：矢津剛、倉持雅代 16:30～17:30（60分） 事例検討１０ おひとり様の生きおさめを支えるホスピスケア 演者：太田亮子 座長：下稲葉順一、御牧由子	14:10～17:10（180分） ワークショップ３ 「介護職のための エンドオブライフケア」 演者：小澤竹俊 座長：宇田真記 ※定員：介護職優先70名	14:10～15:10（60分） 事例検討５ 思いのほか症状が安定していたA氏の「役に立ちたい。やりたいことが見つからない」を支える関わり 演者：前澤美代子 座長：神谷浩平、松原貴子 15:20～16:20（60分） 事例検討８ CCUから自宅へ直接退院し、最期の15時間をご家族と過ごされた心不全の事例 演者：清藤千景 座長：坪田信三、北川美歩 16:30～17:30（60分） 事例検討１１ 遺族が度々緩和ケア病棟を訪れた意味から緩和ケア病棟における遺族ケアを考える 演者：岩倉俊子 座長：長澤昌子、清田直人	14:10～15:10（60分） ポスター演題 Group1 15:20～16:20（60分） ポスター演題 Group2 16:30～17:30（60分） ポスター演題 Group3	14:10～15:10（60分） 事例検討６ 終末期の緩和療法に係わる意志決定支援：本人、家族の思いに寄り添うとは 演者：高村一郎 座長：三宅智、岡山幸子 15:20～16:20（60分） 事例検討９ 家族に迷惑をかけないため、病院で最期の日々を過ごすことを選択した患者の意思決定を支える葛藤 演者：安藤由美子 座長：横山幸生、白山宏人 16:30～17:30（60分） 事例検討１２ 希死念慮を持ちながら患者の終末期を支える夫　共にがんを思う高齢夫婦への支援について考える 演者：篠原瞳 座長：西村幸祐、福地智巴	14:10～16:10（120分） サロン・ド・カフェ 「坂の上のカフェ」 担当：灘野成人 寺本典弘 福島美幸 山嵜三紀子 森脇宥海 塚野加代